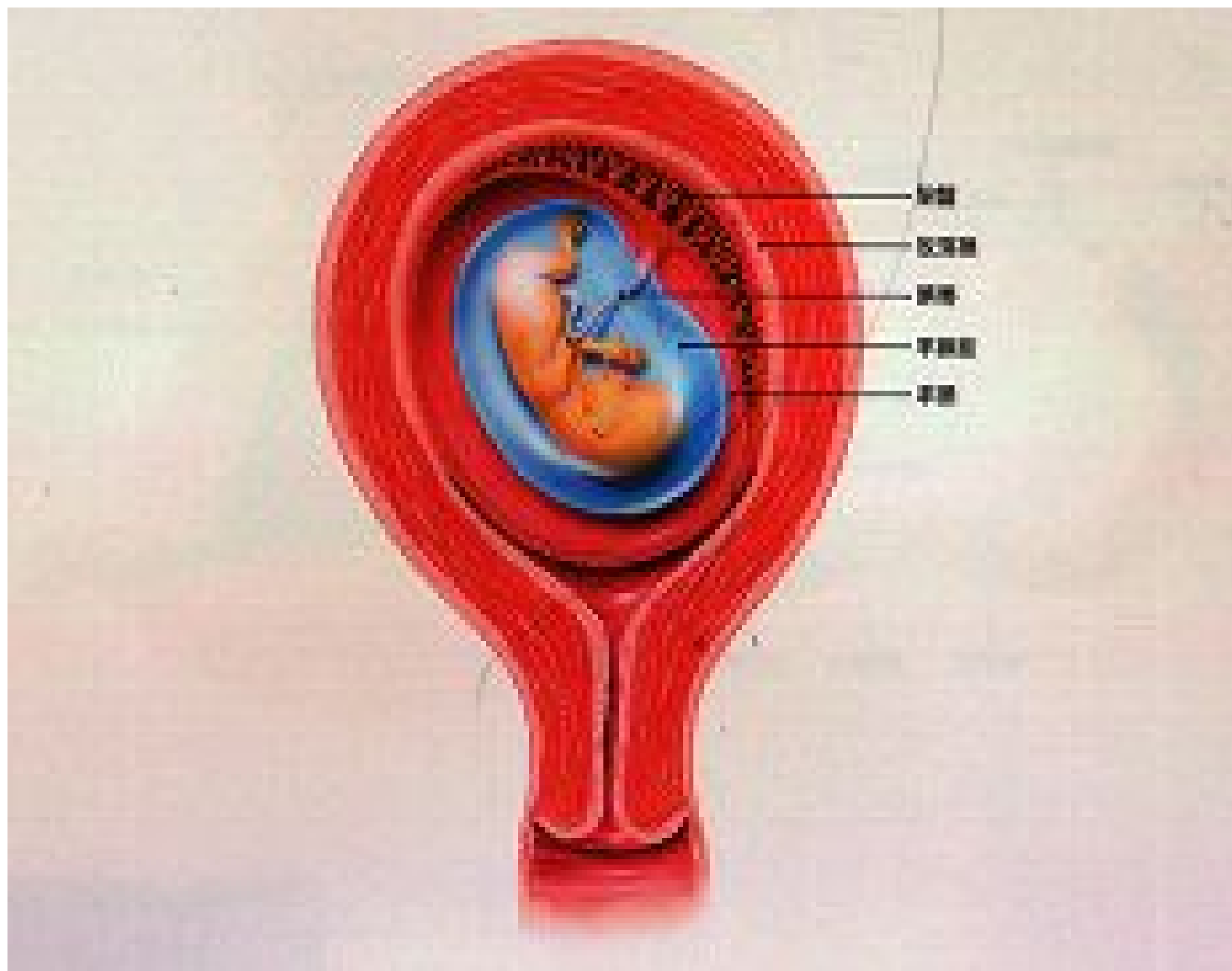
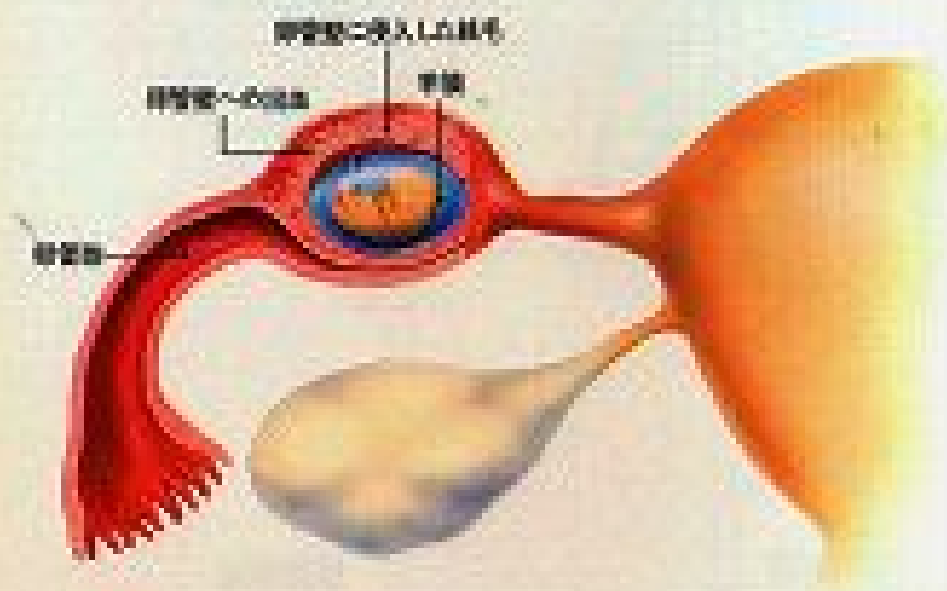




子宮外妊娠①

卵管妊娠



同質部妊娠



分娩第一期

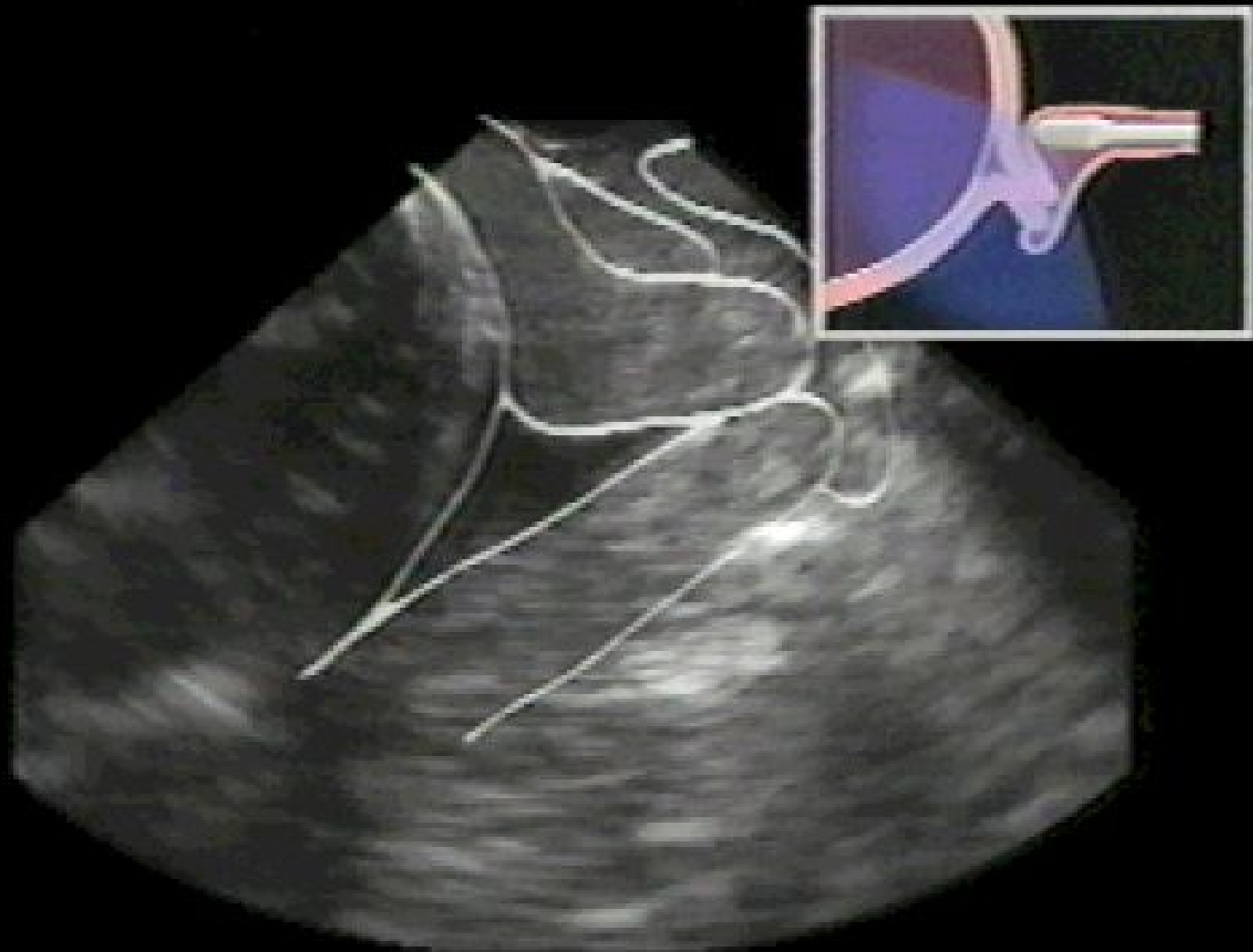


さがごを直すポーズ

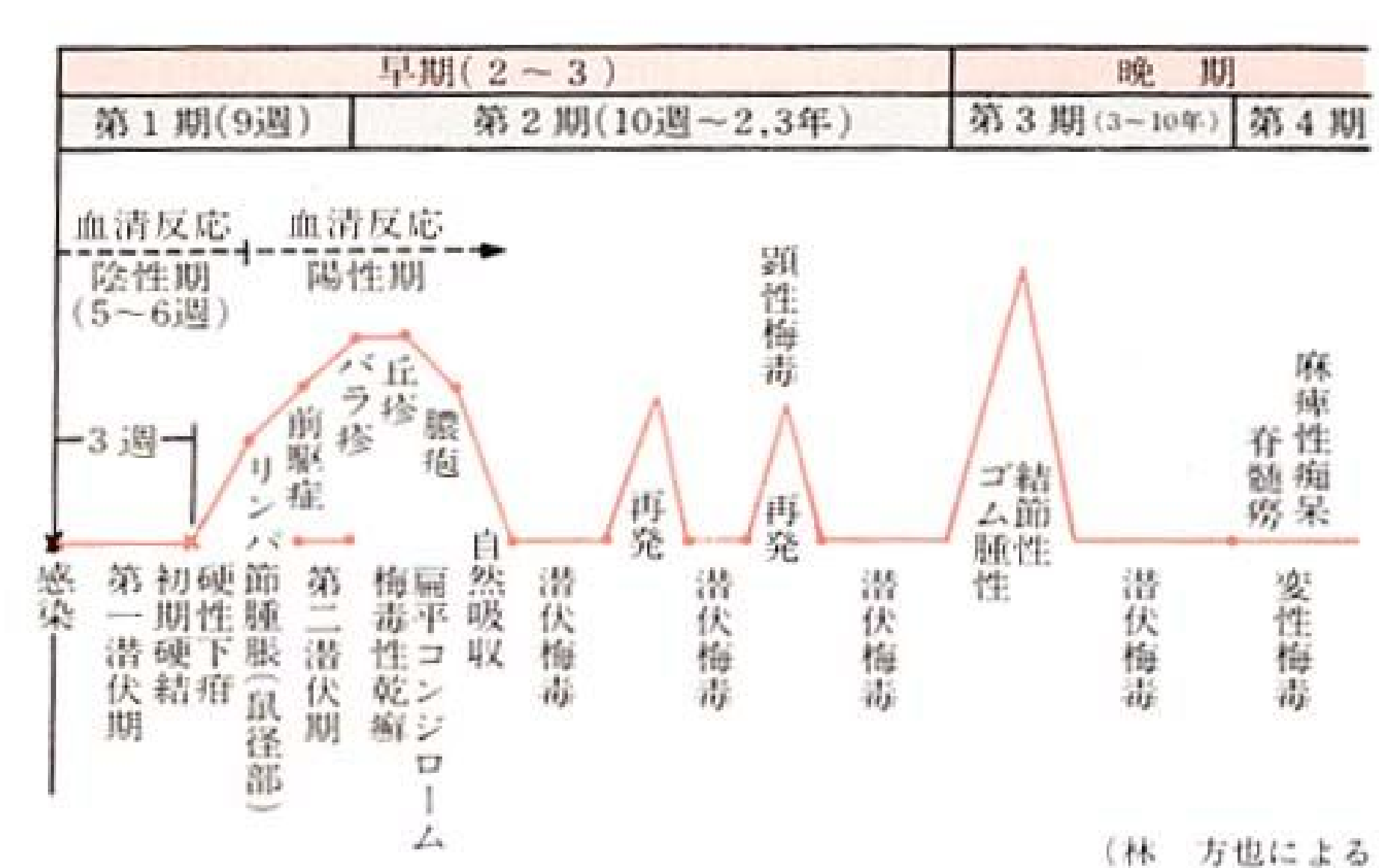
(胸膝位) ※妊娠32週を過ぎたら毎日1回～15分間



ソフトカード
帯出コナエルク



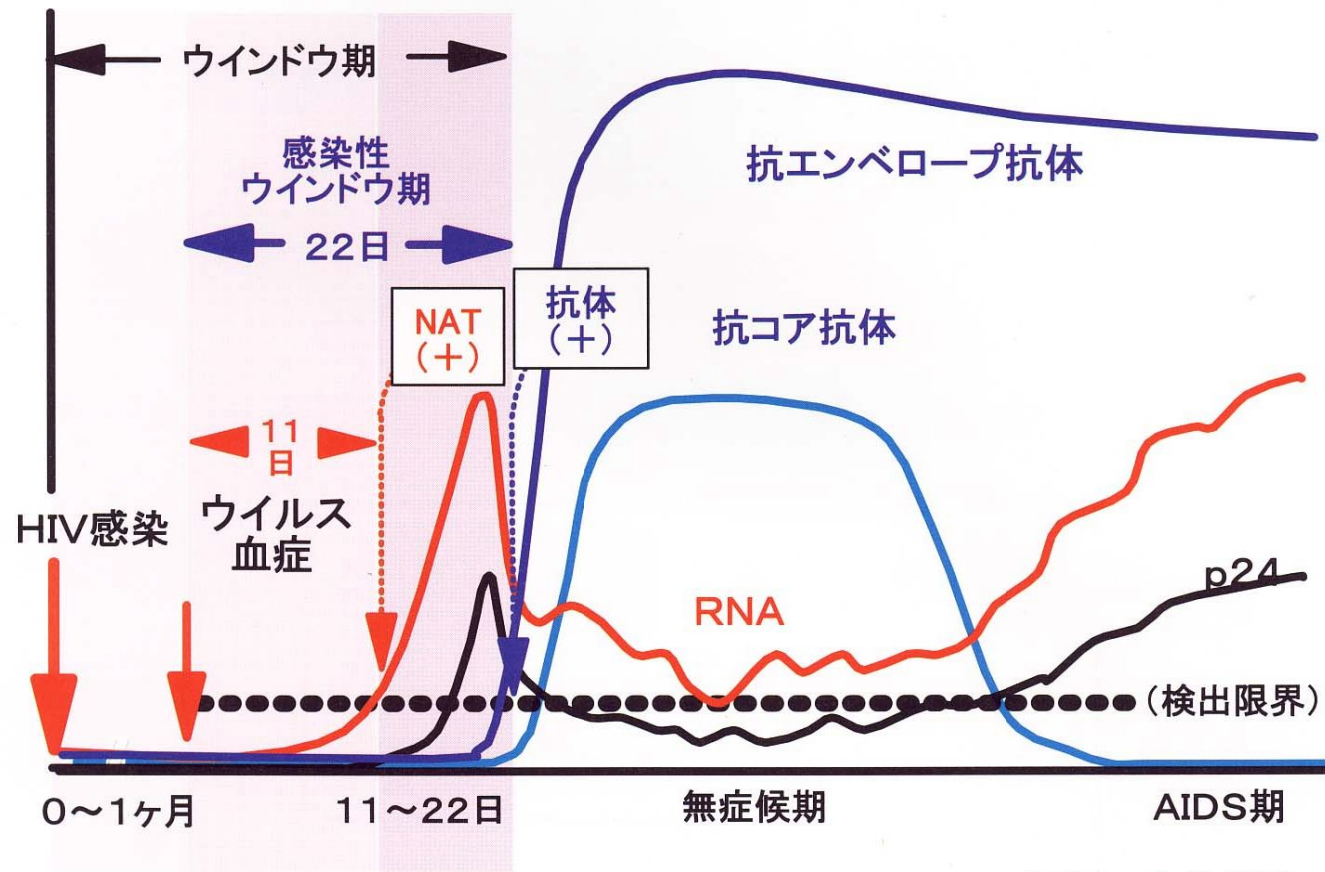
Treponema pallidum (原虫) の感染



(林 方也による)

HIV感染症の病期と検査値の推移

- ★ HIV抗体の検出は平均22日
- ★ HIV RNAの検出は平均11日



(原図：今井光信)

表 4 免疫グロブリンの対象と投与量の目安

対 象	投与量(倍)
妊娠の中絶, 12週以前	250
墮胎, 流産, 子宮外妊娠, 他の妊娠性の疾患, 12週以降	1,000
羊水検査, 絨毛細胞採取, 34週以前	1,000 ^{*1}
羊水検査, 絨毛細胞採取, 他の操作, 34週以降	500×2 ^{*2}
産科的疾患(例; 常位胎盤早期剥離, 前置胎盤)	1,000
28週頃の予防的使用, 妊娠前	250
分娩後(胎児が Rh 陽性でなければならない)	1,000
Rh 陽性血液輸血	70/ml RBCs

*¹: 分娩まで12週間隔で投与する.

*²: 初回投与時から21日以上経過し, 検査をした場合には同量を投与する.

RBCs: 赤血球量

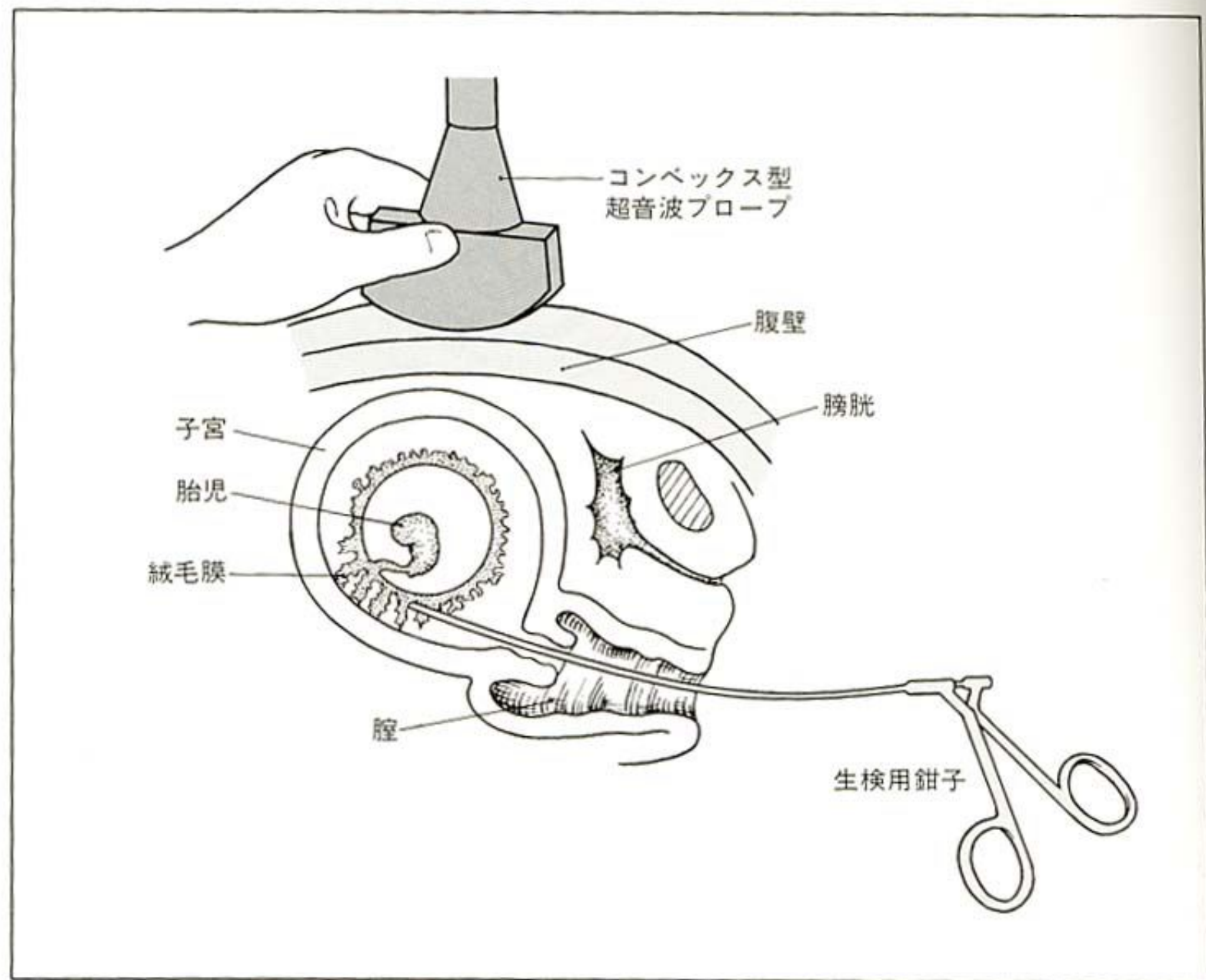


図 4-3 経頸管的絨毛採取法（生検鉗子法）

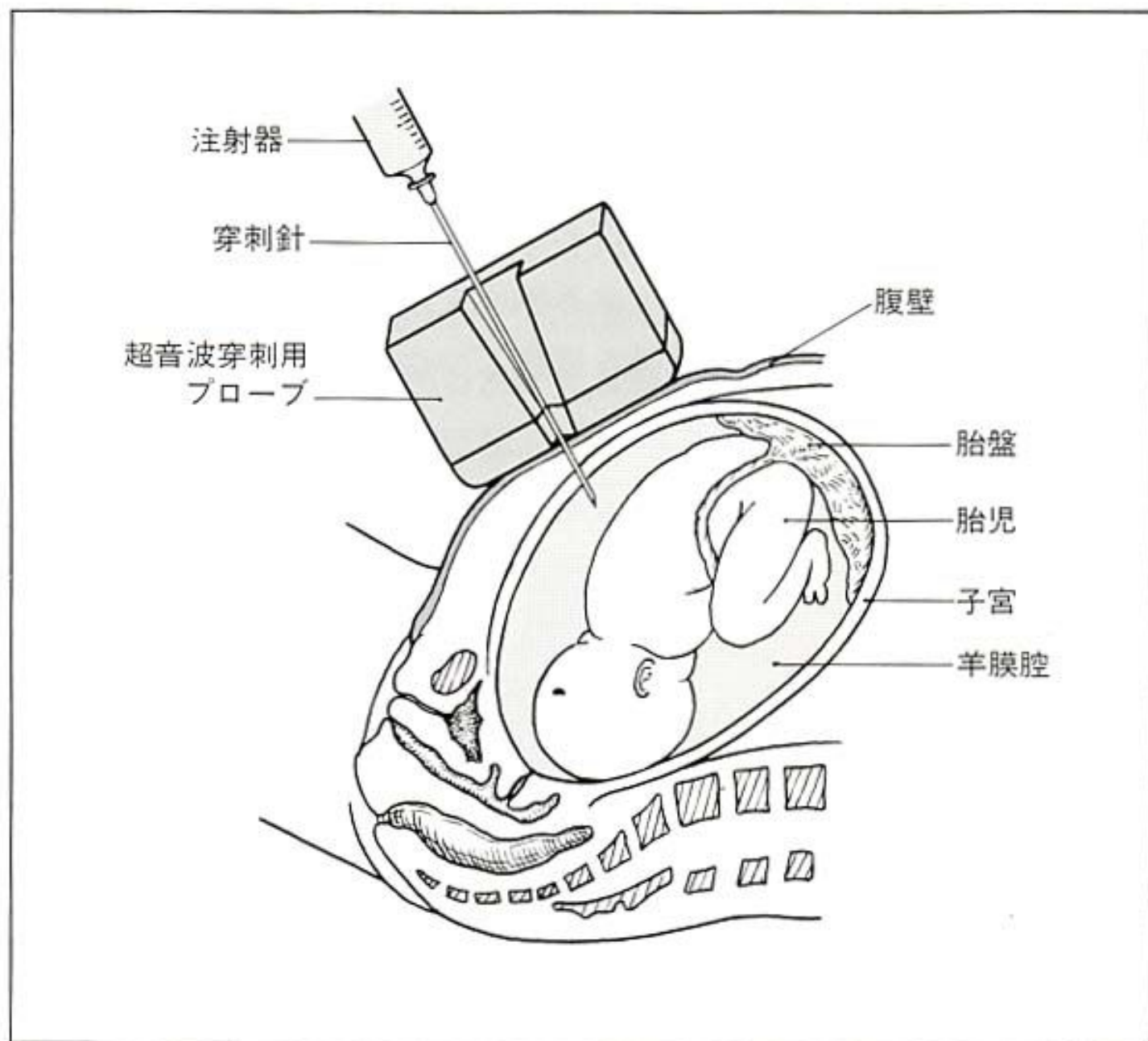
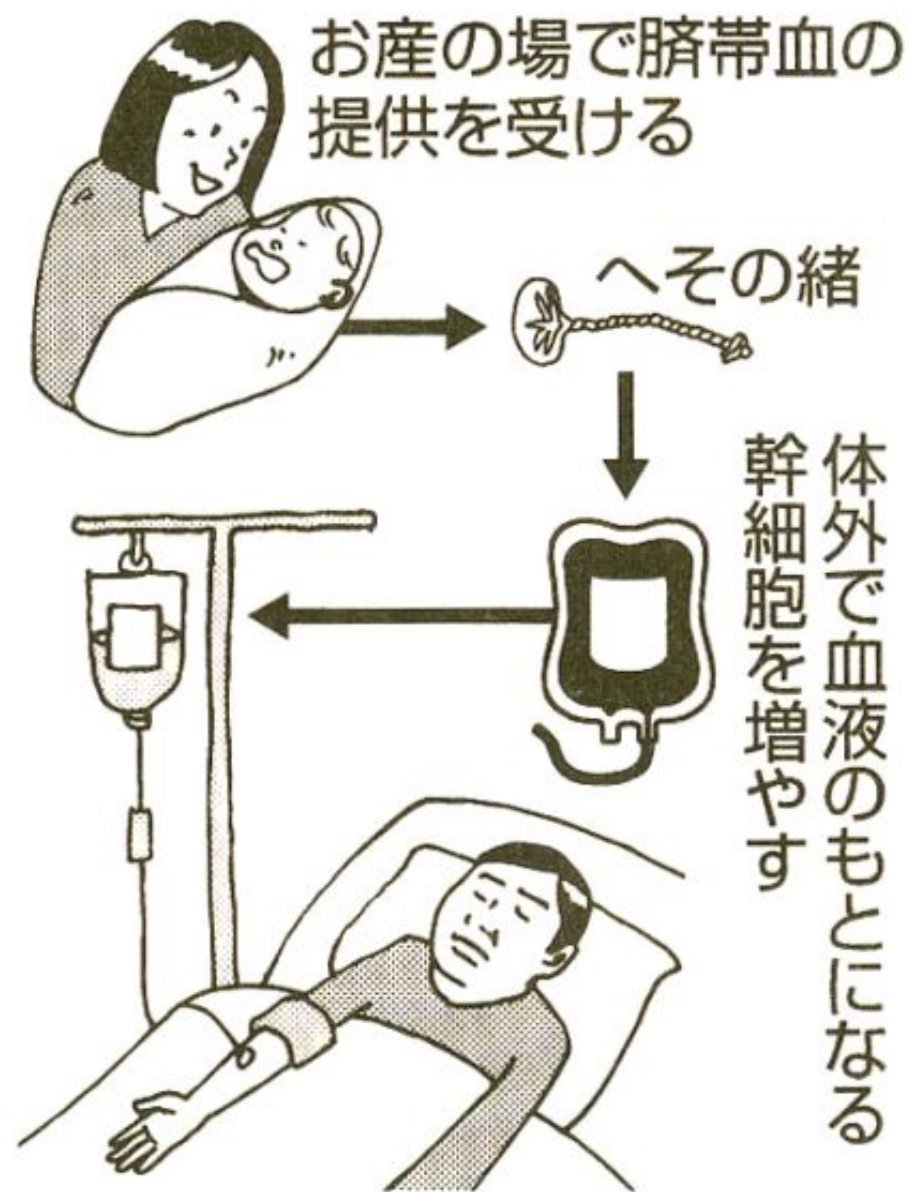


図 4-2 羊水穿刺法

造血幹細胞を体外で増やす臍帯血移植



輸血のように白血病などの患者に移植

